

2020年3月2日
愛知製鋼株式会社

「健康経営銘柄2020」および 「健康経営優良法人2020（ホワイト500）」に認定

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、3月2日、経済産業省と東京証券取引所が選定する「健康経営^{*1}銘柄」に認定されるとともに、経済産業省と日本健康会議^{*2}が選定する「健康経営優良法人（大規模法人部門） ホワイト500」に3年連続で認定されました。

「健康経営銘柄」とは、東京証券取引所の上場会社の中から、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を、1業種につき原則1社を選定するものです。当社は鉄鋼業種において、健康経営に特に注力している企業として認定されました。

また、「健康経営優良法人認定制度」は、日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。中でも当社は、健康経営度調査結果の上位500法人として「ホワイト500」に認定されました。

当社では「もっといい会社」を目指した活動の一環として、社員が心身ともにイキイキと働くための健康づくり活動^{*3}を健康保険組合とともに地道に推進しています。

今後とも健康経営と働き方改革を会社経営の両輪として積極的に推進することで、年輪的成長に向けて取り組んでいきます。

*1 健康経営：NPO法人健康経営研究会の登録商標

*2 日本健康会議：2015年7月 国民の健康寿命延伸と医療費適正化に向けた実効的活動を行うことを目的に経済団体、医療保険者、自治体、医療関係団体などで組織・発足

*3 当社の健康づくり活動：
①経営計画：中期経営計画に健康に関する取組目標を明記
②メンタルヘルス：ストレスチェックの活用による個人別管理
③生活習慣病予防：若年齢層への健康教育、中・高年齢層への保健指導、肥満対象者への長期改善教室、食堂でのヘルシーランチ提供
④受動喫煙対策：全事業所での所定就業時間内禁煙の実施
⑤運動習慣の定着：健康保険組合と連携した歩行奨励活動 など

